

組織運営グループ基本方針

担当専務理事 南川 貴清

公益社団法人のもとで洗練された、連綿と紡がれる都城青年会議所の組織運営の理念・手法を受け継ぎ、本年度、一般社団法人として新たなスタートを切ります。英知と勇気と情熱をもった青年経済人が集う、最後の学び舎として、創始の精神を忘れずに、これまで以上の団結力を発揮して、地域に根付いた活動や運動を発信していかなければなりません。そのためには、組織全体を、確かなビジョンをもって管理・運営をする必要があります。

まず、組織運営の基礎となる法令及び定款・諸規程を把握し、社会的要請としてのコンプライアンスの徹底を図るとともに、ガバナンスを強化することで、組織としての社会的信頼を高め、運営の促進・強化を実現します。また、LOMに関わる情報の連携や伝達を大切に、透明性をもつことで、組織の意識向上を図り、各委員会の団結力を構築します。さらに、事業全体の動きを迅速にとらえ、LOMの予算及び決算の厳正かつ適正な審査を遂行していくことで、各委員会が円滑に活動できるよう会計指導します。次に、都城青年会議所としての活動を迅速かつ適切に、一方的な発信にせず、この圏域において信頼性を高め、より確実に知ってもらうことで、対外的ブランディングを更に強化し、この圏域に密着した団体だと認識させていきます。同時に、都城青年会議所のアイデンティティをメンバー全員が共有することで、対内的ブランディングも形成し、メンバー間の意識高揚を図ります。仲間や地域を想い、勇往邁進していく活動を魅せ、失敗を恐れず、精一杯の努力を背中で語ることで、組織運営の強化と、一人ひとりの意識醸成を実践していきます。

情熱を有し、行動する勇気を兼ね備えた青年たちが、高度な練度、精度、透明性を基盤とする組織運営を行うことで、この地域から高く信頼され、認知度を向上させ、このまちに必要であり続けるかけがえのない強い絆で繋がり、魅力ある組織ができると確信します。